

＜総計欄＞ 4月の仕入量は152,977トン前月比-6.9%、前年同月比-1.1%、販売量は158,662トン前月比+2.0%、前年同月比-4.6%。仕入量は前月比、前年同月比ともに減少、販売量は前月比増加、前年同月比減少しました。在庫量は234,170トン前月比-2.4%、前年同月比+8.9%、在庫量は前月比減少、前年同月比増加しました。在庫率は147.6ポイントと下降しました。

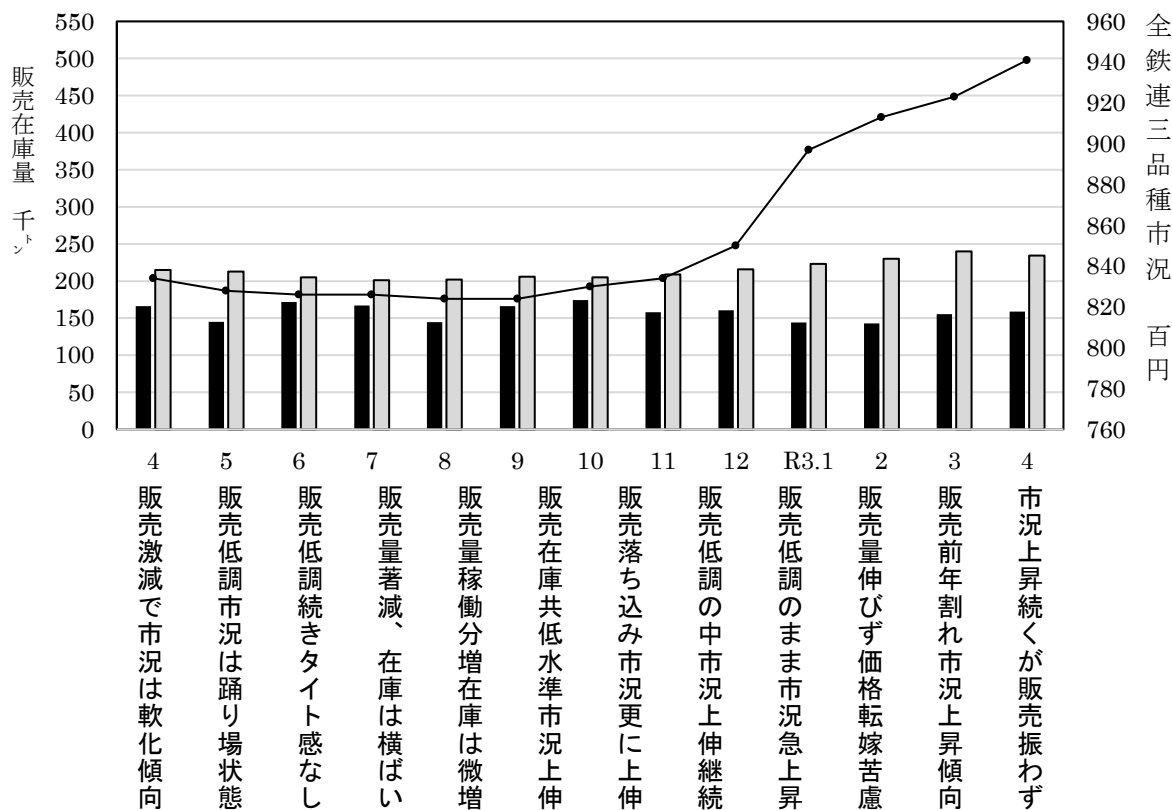
現在、建築需要は相変わらず低調の状態が続いており、市況だけはメーカーの大幅値上げの影響で上昇傾向です。流通在庫は高値玉に入れ替わってきており、価格転嫁を急いで進めていますが、緩やかな状況です。

＜販売欄＞ 品種別では異形棒鋼 2.5%減少、東京 4.0%減少、大阪 5.0%減少、愛知 21.7%著増しました。H形鋼は 9.1%増加、東京 7.7%増加、大阪 10.9%著増、愛知 7.2%増加しています。その他品種では山形鋼 1.6%増加、溝形鋼 2.5%減少、コラム 1.1%増加、C形鋼 2.3%増加しています。

＜在庫欄＞ 品種別では異形棒鋼±0、東京 8.6%減少、大阪 3.5%減少、愛知 16.6%著増しています。H形鋼は 4.0%減少、東京 4.6%減少、大阪 3.5%減少、愛知 4.3%減少しています。その他品種は山形鋼 0.1%微増、溝形鋼 1.7%減少、コラム 3.3%減少、C形鋼 1.2%減少となっています。

### 過去13ヶ月間の3指標の推移

■ 販売量    □ 在庫量    ● 三品種市況



4 販売激減で市況は軟化傾向  
 5 販売低調市況は踊り場状態  
 6 販売低調続きタイト感なし  
 7 販売量著減、在庫は横ばい  
 8 販売量稼働分増在庫は微増  
 9 販売在庫共低水準市況上伸  
 10 販売落ち込み市況更に上伸  
 11 販売低調の中市況上伸継続  
 12 販売低調のまま市況急上昇  
 R3.1 販売量伸びず価格転嫁苦慮  
 2 販売前年割れ市況上昇傾向  
 3 市況上昇続くが販売振わず